

なかつか 亮



来年4月開設に向けた

認可保育園増設が実現



認可保育園の来年4月開設へ、増設が明らかになりました。入園を待っている保護者に朗報です。区は12月1日の「広報しながわ」にて場所や定員数などを発表。認可保育園の増設を求める運動と、共産党の繰り返しの提案が力になりました。しかし、入園希望者は昨年より増加傾向。待機児ゼロに向け、さらなる増設と園庭設置など保育環境改善に力を注ぎます。

申込み昨年比291名増 さらなる増を

来年4月に

待機児ゼロが目標

品川区は「待機児童

ゼロを目標としている。

来年4月に向けて努力している」と4月の待機児童ゼロを目指していることを説明し、これまで拒んできた区立認可園の追加増設を検討。子育て支援が大きくなりました。

さらに、来年4月開設に向けた認可園増設の具体化も明らかに。運営主体や場所、定員

など詳細は12月1日

「広報しながわ」で発表する予定です。

さらなる増設を

しかし認可園入園希望は10月時点の申込者で、同月比291人増の1119人。4月待機児ゼロには区有地などを活用した緊急大幅開設が欠かせません。

安心して4月から仕事と子育てが両立できるように、認可園増設と園庭設置など環境改善に頑張ります。

ブラック企業の根絶を

「雇用環境は重大な問題。相談窓口、解決につなぐ役割を充実させたい」 一区が答弁

若者の就労支援

充実を区が約束

なかつか亮ニュース
449号で紹介した「ブラック企業・ブラックバイトの根絶を」の質問に対する区の答弁を紹介します。

◆◆◆

区答弁「企業の雇用環境につきましては、大変重大な問題と捉えておりまして、これを整備することは企業として当然の責務です。区の役割としては、一番身近な相談窓口として、悩みを受け止めて、問題のありかを一緒に考えて、適切な解決方法につなぐという役割をさらに充実させていきます。そのために、都と連携しサポート充実、連携の輪を広げていきたいです」

議会答弁とは少しわ

かりにくさがあります
が、大切なポイントは「重大な問題」と位置づけ、相談窓口と解決への連携を「充実させたい」と答弁している点です。今後は、その具体化が急がれます。

以前は……

振り返ると、私が2003年に当選し、初質問で取り上げたテーマが若者就労支援でした。当時は「雇用問題は国と都の役割です」と区として取り組む姿勢は皆無でしたが、ようやくここまで前進させることができました。

今後とも、若者就労支援の充実とあわせ、住宅確保や保育園増設、奨学金充実、スポーツ施策など、若者の声をもっと取り上げたいと思います。

なかつか亮

ニュージーランド オークランド市 平和事業交流団

区議会議員6名派遣

ちょっと待った!

反対：共産党 賛成：自民、公明、民主、ネット、無所属

11月22日から27日の6日間の日程で行われるオークランド市平和事業交流団に区議会議員6名が参加する問題で、共産党は「不明瞭な日程、729万円もの高額な税金支出、報告書作成が不明」などを指摘し、実施に反対しました。詳しくは次号以降にて。

次回の「気軽な町の無料法律相談会」のお知らせ

12月19日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**